

被災地復興支援事業
伊達な商談会 in
ISHINOMAKI

11月13日(水)・14日(木)



商談会の様子。当所からはバイヤー企業として4社が参加した



商談会の翌日には、被災企業の加工工場を視察し、生産ライン再建までの取り組みを聞いた

東日本大震災の影響で取引先を失った被災企業の販路開拓支援を目的とした商談会が石巻市のホテルで開かれ、当所からバイヤー企業4社が参加した。本商談会は前回の気仙沼市に続く第2弾として、宮城県商工会議所連合会が各地商工会議所の協力を得て開催したものの。

商談会には石巻市内の水産加工業者を中心に36社が参加し、当所会員企業をはじめ、東京や大阪、福岡などの百貨店、スーパー24社と合計189商談を行った。商談に参加したバイヤーからは「名産のふかひれを使った珍しい商品もあり、有意義な商談となった」との感想が聞かれた。次回開催は来年2月に予定している。

丘珠空港
初のジェット旅客機発着

11月16日(土)



座席にもゆとりがあったと好評だった



FDAの拠点空港である名古屋小牧空港周辺地域から来礼した豊山町の鈴木町長(左)と春日井商工会議所の松尾会頭(中央)に花束を贈呈し、あいさつする高向会頭

フジドリームエアラインズ(FDA)が、丘珠空港に初めて乗客を乗せたジェット旅客機のチャーターフライトを成功させた。本フライトは、丘珠研究会(代表世話人 加森公人・加森観光(株)代表取締役)が主催したもの。

当所が提言している「丘珠空港の機能拡充」のひとつである「ジェット化」に向け、歓迎セレモニーに出席した高向会頭は「丘珠空港活性化の第一歩となる」と歓迎した。



田中良生経済産業大臣政務官(中央)へ要望書を手渡す高向会頭。当日は、当所布施副会頭ほか道商連副会頭として、旭川・新谷会頭、小樽・山本会頭、室蘭・栗林会頭などが参加した。

平成26年度予算編成に向け 政府へ中央要望を実施

11月28日(木)

国の施策および予算編成に向け、政府へ中央要望を実施した。

高向会頭(北海道商工会議所連合会会頭)が自民党、公明党、経済産業省、国土交通省などを訪れ、北海道経済の活性化や平成26年度予算編成に向けて要望した。

要望項目は、中小企業・小規模企業政策を成長戦略の柱に位置付け、迅速な実行を図ることなどを求める中小企業対策の推進や、電力の安定需給、北海道新幹線の早期完成と開業効果の拡大についてなど以下の11項目。



自由民主党本部では、朝食懇談会を開き要望した

主な要望項目

1. 中小企業対策の推進について
2. 電力の安定需給について
3. 高規格幹線道路の早期完成について
4. 北海道新幹線の早期完成と開業効果拡大について
5. 国道・道道、港湾、鉄道の整備促進について
6. 道内空港の維持・存続について
7. 観光振興対策の推進について
8. まちづくり対策の推進について
9. 地域医療体制の充実・強化について
10. 地域振興対策の推進について
11. 北海道開発の枠組み堅持について